しょう6 こくご「スピーチ・討論・推薦文」 その2

なまえ ＿＿＿＿＿＿　　がつ　にち　てん ＿＿＿ / 20

1 話し合いで 相手の 意見を 聞く とき、よくない 聞き方は?

ア 後で 質問を する　**イ** うなずきながら 聞く　**ウ** 話の とちゅうで さえぎる

エ 相手の 方を 見て 聞く　こたえ ＿＿＿

2 「ぼくは、ひとことも 言えなかった。ただ、にぎった こぶしが ふるえて いた。」この 表現から 分かる ことは?

ア 寒くて 体が すっかり ひえて いる　**イ** 何も 感じずに 落ち着いて いる

ウ 心の 中に 強い 思いが ある　**エ** すっかり 安心して ほっと して いる　こたえ ＿＿＿

3 討論で 相手の 意見に 反論する とき、守りたい ことは?

ア 人では なく 意見の 中身に 対して 述べる　**イ** 相手の 話し方の くせを 取り上げる

ウ 相手の 意見を 聞かずに 話し始める　**エ** 大きな 声を 出して 相手を だまらせる

こたえ ＿＿＿

4 スピーチで「みなさんは、毎朝 何時に 起きて いますか。」と 問いかけるのは 何の ため?

ア 聞き手の 関心を 話題に 引きつける ため　**イ** 聞き手に 答えを 紙に 書かせる ため

ウ 話の 結論を とちゅうで 変える ため　**エ** 話す 時間を 短く へらす ため　こたえ ＿＿＿

5 作った 俳句「夏の日の 暑い 夏の日 せみが 鳴く」を 見直す。直すと よい ところは?

ア 同じ 意味の 言葉が 重なって いる ところ　**イ** 切れ字が 使われて いる ところ

ウ 音の 数が 十7音より 多い ところ　**エ** 季語が 一つも 入って いない ところ

こたえ ＿＿＿

6 スピーチ「給食を残さないようにしよう。毎日たくさんの食べ物がすてられているからです。」話し手の意図にもっとも近いのは?

ア 家での料理の作り方を教えたい　イ 給食の時間をもっと長くしたい

ウ 給食のこん立てをみんなにしょうかいしたい

エ 食べ物をむだにしないように呼びかけたい　こたえ＿＿＿

7 話を聞きながらメモを取るとき、よいやり方は?

ア 話が終わるまで何も書かない　イ 話した言葉を一字ももらさず書く

ウ 大事な言葉や数字を短く書く　エ 聞いたことと関係ないことを書く　こたえ＿＿＿

8 読んでおもしろかった本を、ほかの人にすすめるために書く文章を何という?

ア 説明文　イ 推薦文　ウ 報告文　エ 日記　こたえ＿＿＿

9 古典の解説文によくのっていることは?

ア 作品が生まれた時代の様子　イ 今日のテレビ番組の予定　ウ お店の安売りの日にち

エ 明日の天気予報　こたえ＿＿＿

10 二つの説明文を比べて、どちらが分かりやすいかを考えるときの手がかりとしてよいのは?

ア 筆者の年れい　イ 本の表紙の色　ウ 図や例の使い方　エ 本が売られている町

こたえ＿＿＿

11 スピーチの始めに「わたしが伝えたいのは〜です」と言うのは何のため?

ア 話の結末を最後までかくしておくため　イ 聞き手をおどろかせて静かにさせるため

ウ 話す時間をわざと長くのばすため　エ 話の中心を聞き手に先に知らせるため

こたえ＿＿＿

12 地域の お年寄りに 向けて 発表する。話し方として 合うのは?

ア 早口で 一気に 話し終える　**イ** 友だちに 話す ような くだけた 言葉で 話す

ウ 下を 向いて 原こうを 読み続ける　**エ** ていねいな 言葉づかいで、はっきり 話す

こたえ ＿＿＿

13 物語の 主題を 考える ときに 役立つ ことは?

ア 物語に 使われた 文字の 数　**イ** 場面に 出て くる 食べ物の 名前

ウ 登場人物の 全部の 人数　**エ** 中心人物が 最初と 最後で どう 変わったか　こたえ ＿＿＿

14 文語調の 文章を 声に 出して 読むと、どんな よさが ある?

ア 意味を 考えなくても すむ ように なる　**イ** 文字を 書く 練習に なる

ウ 言葉の リズムや ひびきの 美しさを 味わえる　**エ** 速く 読み終える ことが できる

こたえ ＿＿＿

15 推薦文に 必ず 書いて おきたい ことは?

ア 自分の 住所と 電話番号　**イ** 関係の ない 天気の 話　**ウ** 昨日 見た ゆめの 話

エ すすめる ものと、その よさ　こたえ ＿＿＿

16 短歌の 下の 句(七・七)に 入る ものとして、音の 数が 合うのは?

ア かぜに ふかれて はなが ゆれる　**イ** つよい かぜに ふかれて はなが ゆれる

ウ かぜに ふかれて はなが ゆれてる　**エ** かぜが ふいて はなが ゆれてる　こたえ ＿＿＿

17 調査の 報告文で、「結果」の 後に 書く、結果から 分かる ことや 自分の 意見を まとめた 部分を 何と いう?

ア 目的　**イ** 方法　**ウ** 題名　**エ** 考察　こたえ ＿＿＿

18 同じ テーマの 本を 何さつか 読むと よいのは なぜ?

ア 同じ 話を 何度も くり返し 楽しめる　**イ** 読書の 記録の らんが 早く うまる

ウ いろいろな 見方に ふれ、考えを 深められる　**エ** 1さつを 読む 時間が 短く なる

こたえ ＿＿＿

19 宮沢賢治の「雨ニモマケズ」は、漢字と 何を 使って 書かれて いる?

ア 点字　**イ** カタカナ　**ウ** 万葉がな　**エ** ローマ字　こたえ ＿＿＿

20 人物像を とらえる ときの 手がかりとして ふさわしいのは?

ア 本を 作った 会社の 名前　**イ** 登場人物の 人数　**ウ** 人物の 行動や 会話

エ 作者が 住んで いる 町の 名前　こたえ ＿＿＿

こたえと かいせつ　しょう6 こくご「スピーチ・討論・推薦文」 その2

1　**ウ 話の とちゅうで さえぎる**
まずは 最後まで 聞く。

2　**ウ 心の 中に 強い 思いが ある**
言葉の かわりに 体が 語って いる。

3　**ア 人では なく 意見の 中身に 対して 述べる**
相手を せめるのでは ない。

4　**ア 聞き手の 関心を 話題に 引きつける ため**
聞き手を 話の 中に さそう。

5　**ア 同じ 意味の 言葉が 重なって いる ところ**
「夏の日」が 何回 出て くる?

6　**エ 食べ物を むだに しない ように 呼びかけたい**
「〜しよう」に こめた 思い。

7　**ウ 大事な 言葉や 数字を 短く 書く**
あとで 思い出せる ように。

8　**イ 推薦文**
「この 本を ぜひ」と すすめる 文章。

9　**ア 作品が 生まれた 時代の 様子**
作品を 読む 手がかり。

10　**ウ 図や 例の 使い方**
読む 人を 助ける くふう。

11　**エ 話の 中心を 聞き手に 先に 知らせる ため**
結論を 先に 言う 話し方。

12　**エ ていねいな 言葉づかいで、はっきり 話す**
聞き手に 合わせた 話し方。

13　**エ 中心人物が 最初と 最後で どう 変わったか**
人物の 変化に 目を 向ける。

14 **ウ 言葉の リズムや ひびきの 美しさを 味わえる**

音読で リズムを 味わう。

15 **エ すすめる ものと、その よさ**

何を、なぜ すすめるのか。

16 **ウ かぜに ふかれて はなが ゆれてる**

7音と 7音に 分けて 数えよう。

17 **エ 考察**

「〜から、〜と 考えられる」。

18 **ウ いろいろな 見方に ふれ、考えを 深められる**

書いた 人に よって 見方が ちがう。

19 **イ カタカナ**

「マケズ」の 書き方を 見よう。

20 **ウ 人物の 行動や 会話**

何を して、何を 言ったか。